

資料No.6

浄水センター監視制御設備更新工事について

1 事業概要

浄水センターの監視制御設備は、装置の老朽化や機器の旧式化など信頼性の低下が見られるため、令和元年度に策定した「ストックマネジメント計画」に基づき、設備の大規模な更新工事を実施いたします。

現在の中央監視制御設備は、操作卓やグラフィックパネルからなる装置ですが、今回の更新でLCD（液晶ディスプレイ）監視制御装置へ変更となります。また、水処理施設等を監視しているITV（監視カメラ）設備につきましても、目標耐用年数を超過し老朽化していることから、併せて更新工事を行います。

なお、工事につきましては、日本下水道事業団と建設工事委託に関する基本協定を締結し、事業団において工事を実施いたします。

- ・事業期間 令和7年度～令和8年度
- ・委託先 日本下水道事業団
- ・協定額 557,000千円（協定日：令和7年6月10日）

2 事業費（見込み）

工 事 概 要	令和7年度 事業費	令和8年度 事業費	事業費計	財 源
中央監視制御設備、ITV 監視設備	52,000 千円	505,000 千円	557,000 千円	国庫補助金 5.5/10 建設費負担金

※事業費は、基本協定額による事業費を示したものです。

※令和7年度は機器製作、令和8年度で据付工事を行い、令和9年3月に完了予定です。

3 中央管理室の状況

